

第1章 ふくいーの歴史・自然・人口編



福井県って、日本のまん中ぐ
らいのところにあるんだね。
これから、ふくいーのことをいろ
いろ調べてみよう。



まずは、歴史や自然、住ん
でいる人達について、見ていき
ましょう。



福井県の総人口は、日本のほぼ 6/1000
794,492 人(平成 25 年 10 月 1 日現在)



福井県の面積は、日本のほぼ 1/100
4,189.89 平方キロメートル(平成 25 年 10 月 1 日現在)

福井県の位置は、日本のほぼ中央部

	東端	西端	南端	北端
経度	136° 49' 56"	135° 26' 58"	135° 42' 03"	136° 14' 39"
緯度	35° 51' 33"	35° 31' 33"	35° 20' 36"	36° 17' 44"

出典:福井県の人口と世帯(推計)

全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)

都道府県市区町村の東西南北端点の経度緯度(国土地理院)

今の「福井県」ができるまで

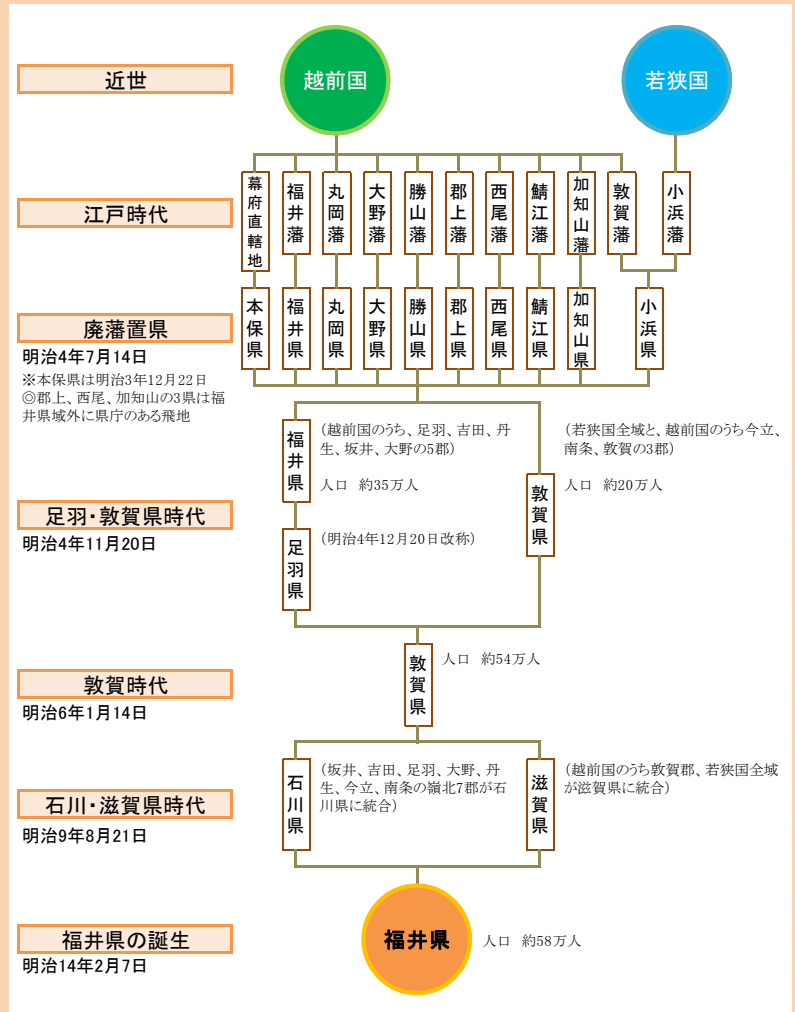
◎昔から「福井県」？・・・「福井県」は、133歳になりました。

現在の福井県は、昔の越前国と若狭国からなります。

江戸時代には藩政が敷かれ、幕府直轄地と各藩の領地に分かれていましたが、江戸幕府が滅び、明治4(1871)年に廃藩置県が行われました。

その後、福井県(のち足羽県)と敦賀県が誕生し、明治6年には、足羽県と敦賀県が統合され、敦賀県が誕生しましたが、明治9年に石川県と滋賀県に統合され、敦賀県は消滅しました。

明治14年に、石川県・滋賀県より、坂井・吉田・足羽・大野・丹生・今立・南条・敦賀・三方・遠敷・大飯郡が統合し、現在の福井県が誕生しました。



参考:「福井県史」

◎今の福井県は17市町・・・昔は1,990の町村があった！

年・月	福井県の市町村数				全国の市町村数	出来事
	市	町	村	計		
明治21年	0	248	1,742	1,990	71,314	《明治の大合併※1》
明治22年末	1	9	168	178	15,859	
昭和22年 5月	2	17	151	170	10,499	地方自治法施行
昭和28年 10月	4	18	128	150	9,868	《昭和の大合併※2》
昭和36年 6月	7	21	13	41	3,472	
昭和46年 9月	7	22	6	35		
平成18年3月末	9	8	0	17	1,821	《平成の大合併※3》

資料:福井県市町振興課

※1《明治の大合併》

明治22年の市制町村制施行に伴う町村合併。教育、徴税、土木、戸籍等の行政を行うのに適した人口規模にするため、約300~500戸を標準規模として、全国的に実施された。

※2《昭和の大合併》

昭和28年の町村合併促進法施行および昭和31年の新市町村建設促進法による市町村合併。戦後、市町村の事務とされた新制中学校の設置管理を行うのに適した人口規模にするため、概ね8,000人を標準とし、町村数を約3分の1に減少することを目的として全国的に実施された。

※3《平成の大合併》

住民の日常生活圏の広域化や地方分権の進展に必要な行財政基盤の強化を図るため、全国的に実施された市町村合併。

◎キミは、いくつ知ってる？…これまでの福井県の出来事

	西暦	和年号	出来事
古墳時代	507	継体1	越前坂井で育った継体天皇が即位（『日本書紀』）
奈良時代	749	天平勝宝1	東大寺荘園として足羽郡道守庄など越前国各地を占定
平安時代	996	長徳2	紫式部、越前守に任ぜられた父藤原為時の越前国赴任に同行
鎌倉時代	1243	寛元1	道元、越前志比庄に来る。翌年、大仏寺（後の永平寺）を創建
室町時代	1471	文明3	朝倉孝景、越前守護に着任。本願寺蓮如、吉崎御坊を建立
安土桃山時代	1574	天正2	越前一向一揆が蜂起
江戸時代	1774	安永3	小浜藩医杉田玄白ら『解体新書』を出版
	1848	嘉永1	橋本左内、「啓発録」を著す
	1862	文久2	松平慶永（春嶽）、政事総裁職となり幕政改革を推進
明治時代	1899	明治32	敦賀港を外国貿易港として指定
大正時代	1920	大正9	第1回国勢調査実施、福井県の人口59万8,029人
昭和時代	1932	昭和7	福井市に世界初の人絹取引所を開設
	1945	昭和20	福井、敦賀に空襲
	1948	昭和23	福井地震（マグニチュード7.1、全壊家屋33,000余戸、死者3,800余人）
	1962	昭和37	北陸トンネル開通（敦賀・今庄間、全長13.87km）、北陸線敦賀・福井間が電化
	1968	昭和43	福井国体開催
	1969	昭和44	日本原電敦賀発電所で臨界式
	1980~81	昭和55~56	56豪雪（全壊家屋384棟、死者15人）
平成	1997	平成9	ロシアタンカー「ナホトカ号」重油流出事故
	2000	平成12	福井県立恐竜博物館が開館
	2004	平成16	福井豪雨災害発生
	2010	平成22	第19回国勢調査実施、福井県の人口80万6,314人
	2012	平成24	福井県の推計人口、80万人を切る（平成24年8月1日現在 799,583人）

◎キミの住む地域はどこ？

福井県行政区画図

9市8町（平成26年3月31日現在）



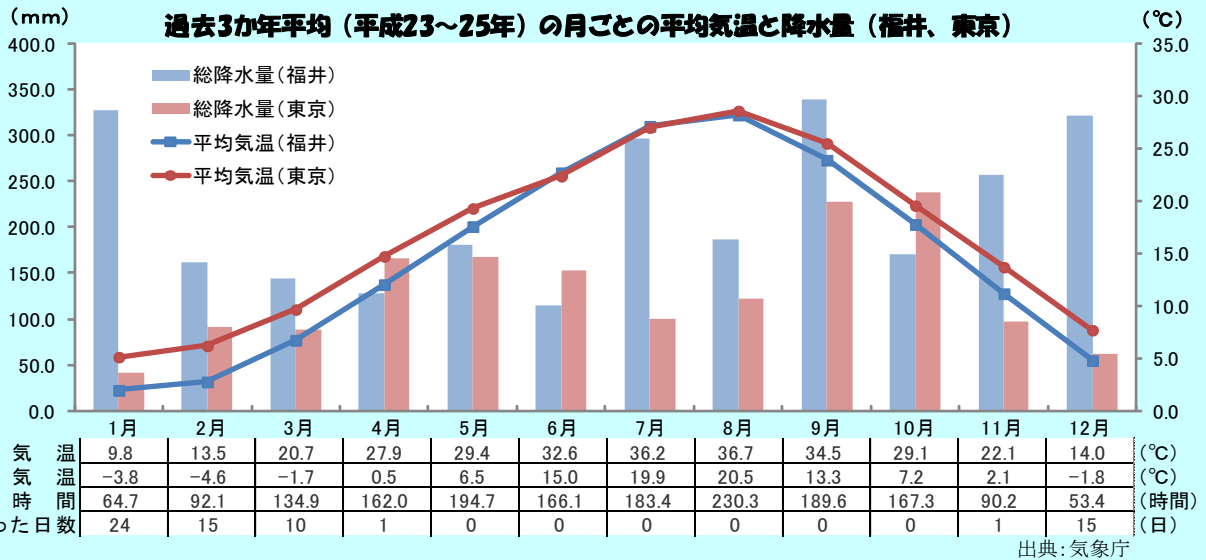
◎雨天も多いけど、恵みも多い・・・福井の豊かな降水量



お隣のおばさんに「弁当忘れても、傘忘れるな」って教えてもらったけど、学校は給食だし。どういふこと？



昔から、北陸で言われている言葉でね、それくらい、天気が雨や雪に変わることが多い、という意味ですよ。



福井の過去3か年の平均

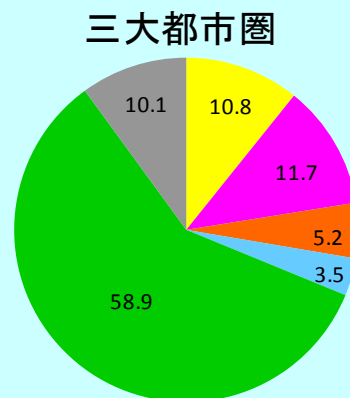
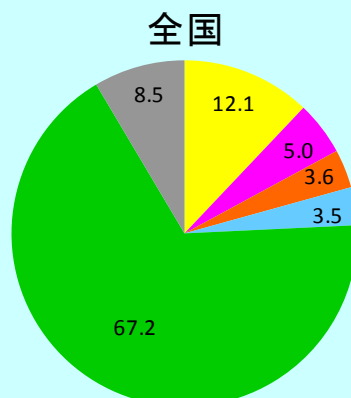
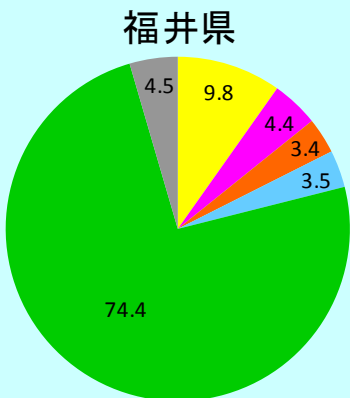


「ふくいのおいしい水」として認定し、ふくいの豊かな自然を守り育てていくなだね。

けいこちゃん、福井のお米はおいしいわよね。お父さんは、地酒がおいしいって。ふくいのおいしい水プロジェクトって知っている？



◎福井県の土地利用



福井県 (平成23年)	単位: 万ha	全国 (平成23年)	三大都市圏 (平成23年)
41.9	総面積	3,779	537
4.1	農用地	456	58
1.8	宅地	190	63
1.4	道路	136	28
1.5	水面・河川・水路	134	19
31.2	森林・原野	2,540	316
1.9	その他	322	54

「土地利用現況把握調査」(福井県土木管理課)

「土地白書」(国土交通省)

土地利用の割合を色分けしてみたよ。



※三大都市圏：埼玉、千葉、東京、神奈川、岐阜、愛知、三重、京都、大阪、兵庫、奈良の1都2府8県

ふくいの人

◎福井県の人口と世帯

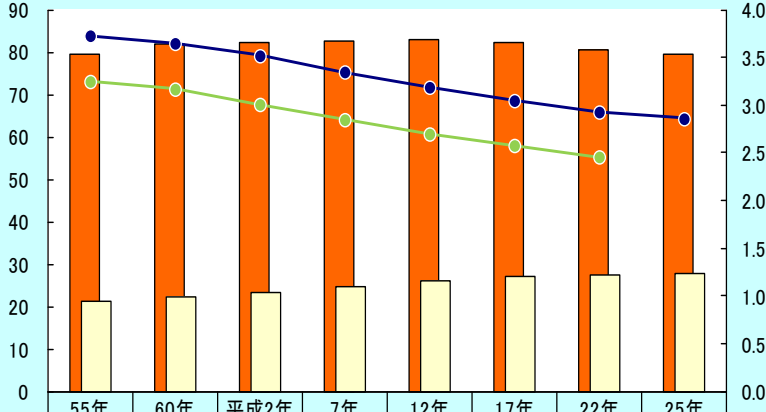
福井県の人口は、平成 25 年 10 月 1 日現在で 794,492 人、世帯は 277,510 世帯あるんだ。



(万人、万世帯)

福井県の人口と世帯の推移

(人)



福井県の人口	794,354	817,633	823,585	826,996	828,944	821,592	806,314	794,492
福井県の世帯の数	212,744	224,295	234,192	246,911	259,612	269,577	275,599	277,510
1世帯あたりの人数(福井県)	3.73	3.65	3.52	3.35	3.19	3.05	2.93	2.86
1世帯あたりの人数(全国)	3.25	3.17	3.01	2.85	2.70	2.58	2.46	-

中部地方の人口
(平成25年10月1日現在推計)

県	人口(人)
愛知県	7,434,996
静岡県	3,715,901
新潟県	2,330,797
長野県	2,120,406
岐阜県	2,053,286
石川県	1,159,015
富山県	1,076,158
山梨県	845,956

出典: 国勢調査(総務省)、福井県の推計人口



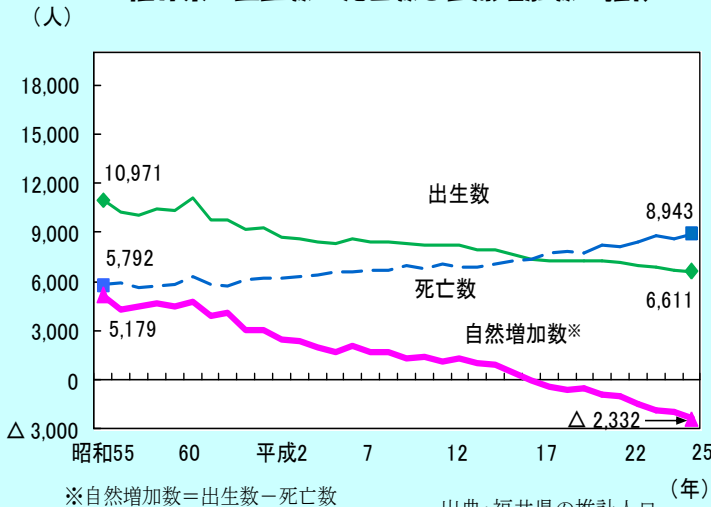
平成 22 年の国勢調査でみると、1世帯あたりの人数は山形県に次いで、全国 2 位なんだよ。

全国や中部地方と比べてみよう。

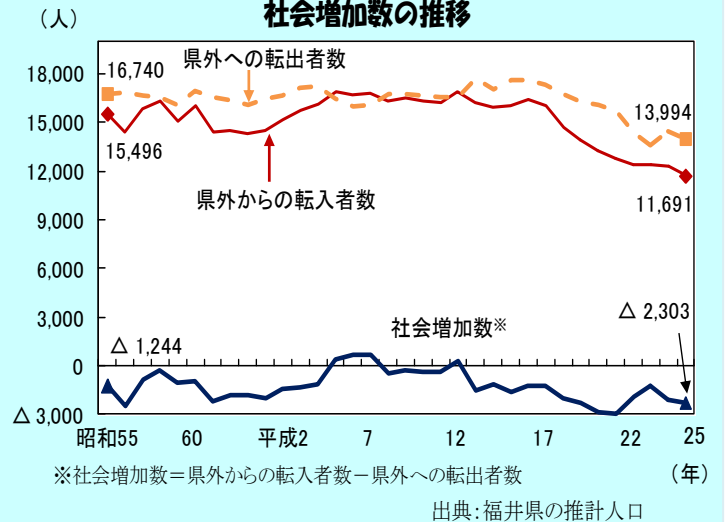


◎福井県の人口の変化

福井県の出生数・死亡数と自然増加数の推移



福井県の県外からの転入者・県外への転出者数と社会増加数の推移

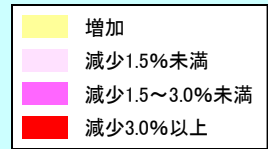
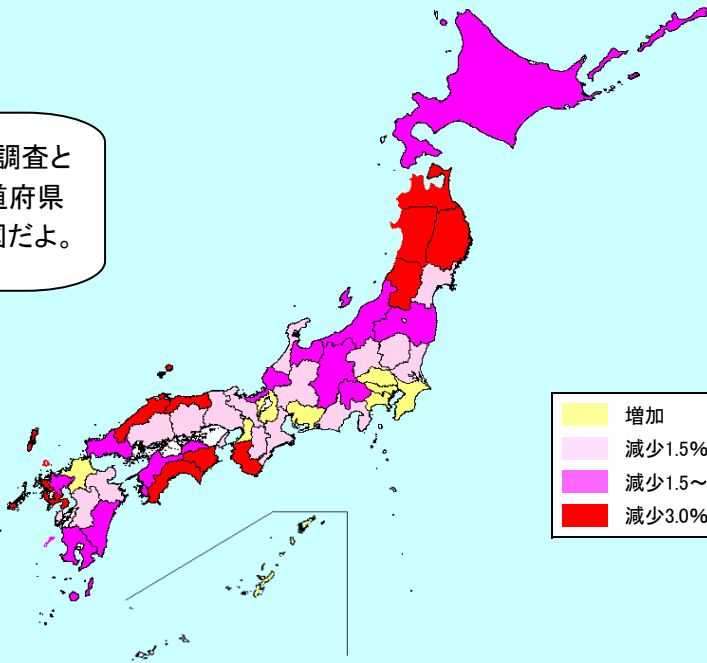


自然増加数や社会増加数の動きはどうなっているだろう。



◎地方の人口の変化

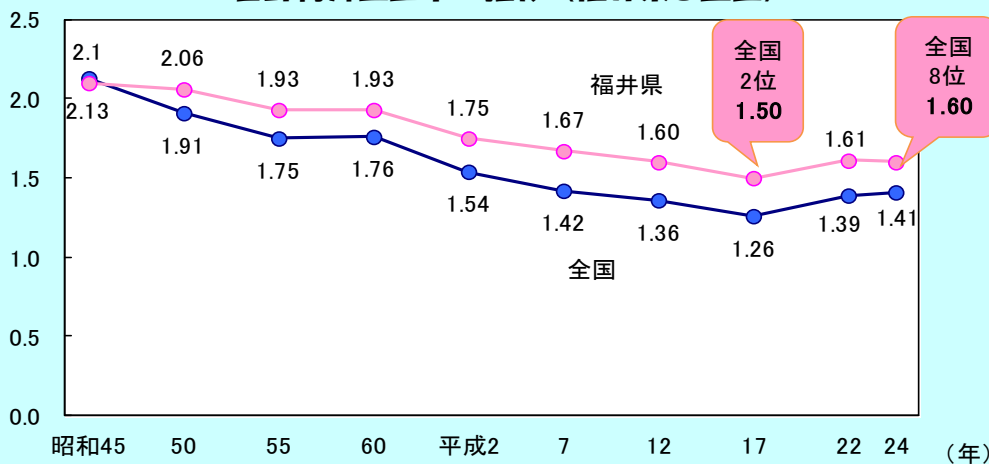
これはね、平成 17 年国勢調査と平成 22 年国勢調査の各都道府県人口の増減率を色で表した図だよ。



出典:平成 22 年国勢調査人口等基本集計 結果の概要(総務省)

◎福井県の合計特殊出生率

合計特殊出生率の推移 (福井県と全国)



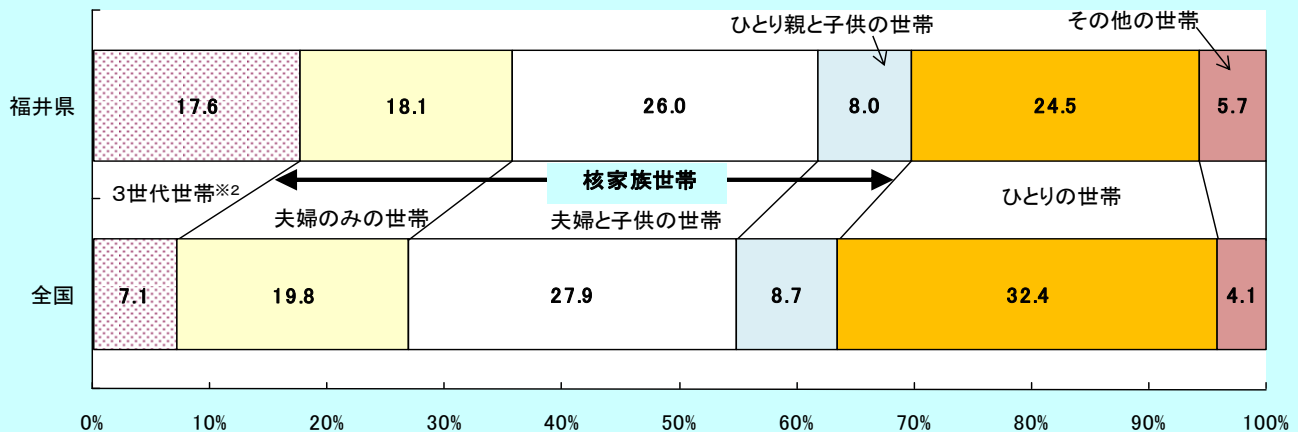
合計特殊出生率っていうのは、女性が一生の間で産む子どもの数を平均したものなんだって。



出典:平成24年人口動態統計(厚生労働省)

◎福井の家族はどんな家族？

家族のかたち別にみた世帯※1の割合 (福井県と全国)

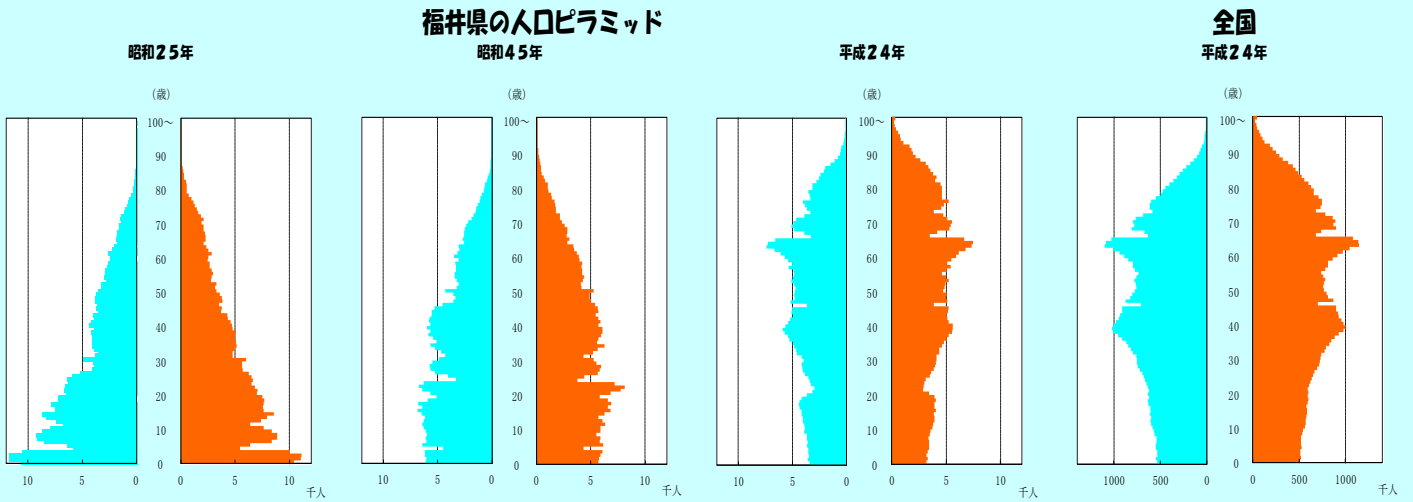


※1 寮や病院などの施設は除きます。また、家族のかたちが不詳の世帯も除きます。
 ※2 3世代世帯とは、3世代以上の人が同居する世帯のことをいいます。

出典:平成22年国勢調査(総務省)

健康長寿のふくい

◎福井県人口の年齢構成は変化している。

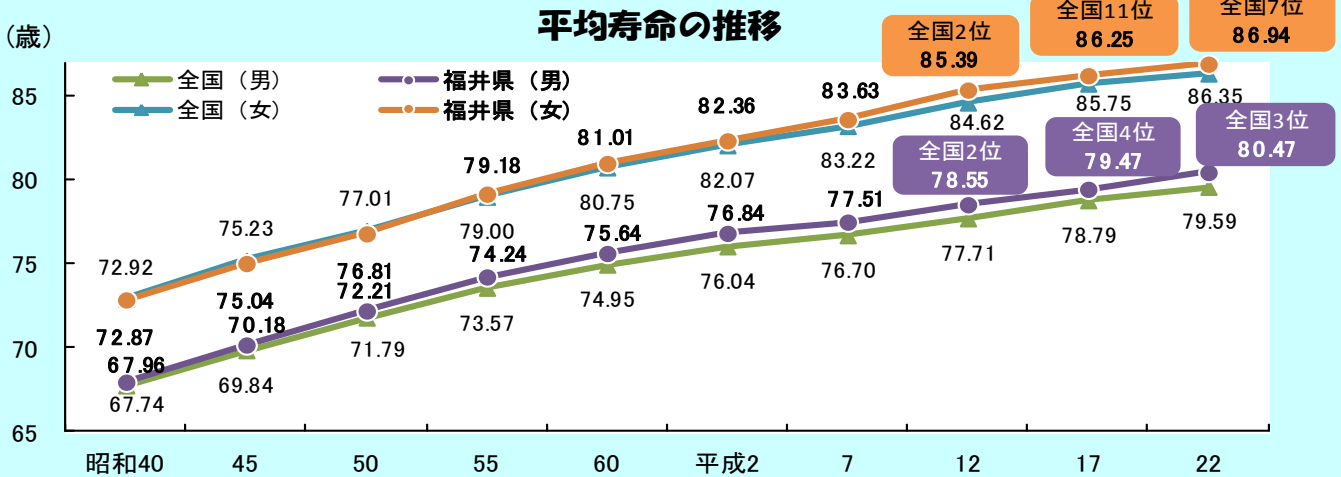


一番左のグラフは、おじいちゃんが子どもの頃。その右が、とおるのお父さんが生まれた年だよ。それぞれ特徴があるね。

人口ピラミッドって年によっていろんな形をしているんだね。



◎福井県の高齢者は、元気で長生き。



出典: 平成22年都道府県別生命表の概況(厚生労働省)

ふだん仕事をしている人の割合(55歳以上5歳ごと)

年齢	ふだん仕事をしている人の割合		福井県の全国順位
	福井県	全国	
55~59歳	83.6%	77.3%	4位
60~64歳	64.9%	59.8%	3位
65~69歳	45.3%	39.0%	3位
70~74歳	32.2%	24.7%	4位
75歳以上	11.7%	10.0%	11位

出典: 平成24年就業構造基本調査(総務省)



福井県の高齢者が元気で長生き、ということがグラフや表からわかるかな。おじいちゃんも、これからますますがんばるよ!

統計の活用例



こちらの新聞では、全国学力テストの分析結果が公表されているよ。

福井県の子どものことも掲載されているね！



ポイント！

統計に関する記事は新聞やインターネットにもたくさんあるよ。

例えば、品物の値段の動きが分かる「物価指数」は、毎月、新聞に載っているよ。

インターネットのやりすぎには注意しないと。



各新聞社の使用許諾の条件により、新聞記事の画像は削除しました。

日刊県民福井提供
平成 25 年 12 月 26 日

福井新聞社提供
平成 25 年 12 月 14 日

統計資料を活用して勉強しました

県内の中学校では、2年生を中心に美術・技術科や総合学習の時間を利用して、統計資料を使った授業をしています。

グループごとにテーマを決めてデータを調べたり、コンピュータでグラフを作ったりしてまとめ、最後にグループごとに研究の成果を発表しました。



いろいろな種類のグラフを使って、わかりやすいように工夫しました。



いろいろなことを調べることができて、統計って面白いなと思いました。

※上の写真は平成 22 年度の統計学習の様子です。